



住まいの伝言板2月号

◆令和4年度 住まい協共催・住宅市場活性化協議会講演会「空き家・中古住宅をリノベーション、地域の活力向上を目指して With コロナ時代の幸せなまちづくり」

◇第10回「住まい・まち学習」教育実践研修会～住まい・まち学習のカリキュラム実践・デザイン力を磨く～

◇令和4年度 国立研究開発法人 建築研究所講演会

◇TOTOギャラリー・間北九州巡回展 末光弘和+末光陽子 / SUEP. 展 展覧会のお知らせ

◇住宅省エネ2023キャンペーン はじまります！

◇福岡県内の空き家対策のご案内

◇「住まいの健康診断」について

◇耐震診断・バリアフリーアドバイザー派遣制度

◇ 福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇ 新設住宅着工統計(令和4年12月分)

◆ 令和4年度 住まい協共催・住宅市場活性化協議会講演会 「空き家・中古住宅をリノベーション、地域の活力向上を目指して With コロナ時代の幸せなまちづくり」

〔日時〕 令和5年3月2日(木) 14:00～16:30(開場13:30)

〔会場〕 ソラリア西鉄ホテル福岡 8階彩雲「花」(福岡市中央区天神2丁目2-43)

〔定員〕 100名(申込先着順) ※参加無料

〔申込方法〕 下記のチラシの裏面に必要事項を記載の上、FAX、E-mailをいただくか、当センターHPの「セミナー・講演会等お申込フォーム」にてお申込みください。

◎講演会チラシ ◎申込フォーム

〔お問合せ・申し込み先〕 (一財)福岡県建築住宅センター 企画情報部

TEL: 092-781-5169 FAX: 092-715-5230

URL [令和4年度 住宅市場活性化協議会講演会開催のご案内](http://fkjc.or.jp) | [一般財団法人 福岡県建築住宅センター](http://fkjc.or.jp)

住宅市場活性化協議会講演会

空き家・中古物件をリノベーション
地域の活力向上を目指して
With コロナ時代の幸せなまちづくり

講演 1
講師：西村 浩氏
『空きはポテンシャル!』
ー人口減少フェーズにおける
遊休不動産マネジメントー

講演 2
講師：吉浦 隆紀氏
『築古物件でも入居待ちの物件に』
ーDIY型で解決する空き家活用ー

日時 令和5年 3月 2日(木)
14:00～16:30 [開場 13:30]

会場 ソラリア西鉄ホテル8階 彩雲「花」
福岡市中央区天神2-2-43

※定員になり次第締切となります。
※CPD認定講座(2単位取得)になります。
取得希望者は、当日建築士会CPDカードを持参ください。

入場無料 / 定員100名

〔主催〕住宅市場活性化協議会 〔共催〕福岡県、(一財)福岡県建築住宅センター、福岡県ゆとりある住まいづくり協議会

お申込みはFAXまたはHPのセミナー・講演会等お申し込みフォームで。



住まいの伝言板2月号

◇令和4年度 住まい協
共催・住宅市場活性化協
議会議講演会「空き家・中
古住宅をリノベーション、
地域の活力向上を目指
して With コロナ時代の
幸せなまちづくり」

◆第10回「住まい・まち
学習」教育実践研修会
～住まい・まち学習のカ
リキュラム実践・デザイン
力を磨く～

◇令和4年度 国立研究
開発法人 建築研究所
講演会

◇TOTOギャラリー・間
北九州巡回展 末光弘
和+末光陽子 / SUEP.
展 展覧会のお知らせ

◇住宅省エネ2023キャ
ンペーン はじまります！

◇福岡県内の空き家対
策のご案内

◇「住まいの健康診断」
について

◇耐震診断・バリアフ
リーアドバイザー派遣制
度

◇ 福岡県ゆとりある住
まいづくり協議会新規会
員募集

◇ 新設住宅着工
統計(令和4年12月分)

◆ 第10回「住まい・まち学習」教育実践研修会 ～住まい・まち学習のカリキュラム実践・デザイン力を磨く～

日時： 2023年3月25日(土) 13:30～17:00

会場： オンライン(Zoom)開催

参加費： 無料

定員： 60名 ※定員になり次第締め切り

申込・問い合わせ先： URL <http://www.jusoken.or.jp/diffuse/study.html>

一般財団法人 住総研 TEL: 03-3275-3078 / FAX: 03-3275-3079

一般財団法人 住総研

第10回 「住まい・まち学習」教育実践研修会

住まい・まち学習の カリキュラム実践・デザイン力を磨く

2023年3月25日(土) 13:30～17:00

オンライン (Zoom) 開催

**SDGs に
対応した学びを探る**

小・中・高等学校の教員の方
だけでなく、住まい・まち学
習にご関心のある方なら、ど
なたでもご参加頂けます。

参加費：無料
定員：60名
締切：定員になり次第締め切り
主催：一般財団法人 住総研
「住まい・まち学習」普及委員会
後援：国土交通省

■申込方法 (ホームページの公開は12月1日より)
ホームページの申込みフォームよりお申込みください。
住総研HP <http://www.jusoken.or.jp/diffuse/study.html>

ワークショップでは裏面掲載のグループワーク3つの中
から1つを選んでご参加頂けます。
人数が偏った場合は抽選になります。
抽選の結果は研修会の2～3日前にお知らせ致します。

■主催
住総研「住まい・まち学習」普及委員会
委員長 小澤紀美子 (東京学芸大学名誉教授)
委員 勝田 映子 (帝京大学教授)
志村 優子 (まちづくりプランナー)
炭竈 智 (教育図書株式会社)
仙波 圭子 (元 女子栄養大学教授)
楚良 浄 (小学校非常勤図工専科教諭)
原 宗一郎 (国土交通省住生活サービス産業振興官)

お問合せ：一般財団法人 住総研
東京都中央区日本橋 3-12-2 朝日ビルディング 2 階
Tel.03-3275-3078

- 講演
“地球環境の危機”と住環境授業づくりの視点
小澤紀美子 (東京学芸大学名誉教授)
・ 住まい・まち学習の基本的な考え方と実践について
炭竈 智 (教育図書株式会社)
・ SDGsについて
- 授業づくりのヒント
長濱 裕也 (板橋区立西台中学校校長)
・ SDGsに関わる授業実践について
志村 優子 (まちづくりプランナー)
・ 住教育関連情報について
- パネルディスカッション
勝田 映子 (帝京大学教授)
楚良 浄 (小学校図工専科教諭)
長濱 裕也 (前掲)
植田真理子 (帝京平成大学講師)

3. ワークショップ
希望のグループに分かれて、住まい・まち学習
授業の体験をします。(詳細は裏面)
参加者同士の意見の交換や経験を通じて、授業
づくりに生かせるスキル向上を目指します。

住まいの伝言板2月号

◇令和4年度 住まい協
共催・住宅市場活性化協
議会講演会「空き家・中
古住宅をリノベーション、
地域の活力向上を目指
して With コロナ時代の
幸せなまちづくり」

◇第10回「住まい・まち
学習」教育実践研修会～
住まい・まち学習のカリ
キュラム実践・デザイン
力を磨く～

◆令和4年度 国立研究
開発法人 建築研究所
講演会

◇TOTOギャラリー・間
北九州巡回展 末光弘
和+末光陽子 / SUEP.
展 展覧会のお知らせ

◇住宅省エネ2023キャン
ペーン はじまります！

◇福岡県内の空き家対
策のご案内

◇「住まいの健康診断」
について

◇耐震診断・バリアフ
リーアドバイザー派遣制
度

◇ 福岡県ゆとりある住
まいづくり協議会新規会
員募集

◇ 新設住宅着工統計
(令和4年12月分)

◆ 令和4年度 国立研究開発法人 建築研究所講演会

主催： 国立研究開発法人 建築研究所

日時： 令和5年 2月 22日(水) 13:00～17:40 ※申込締切2月15日(水)17時

ライブ配信定員： 1,000名 ※視聴URLは後日ご登録いただいたE-mailへ送付いたします

参加費： 無料

申込・問い合わせ先： URL <https://www.kenken.go.jp/japanese/research/lecture/r04/index.html>

国立研究開発法人 建築研究所 企画部 企画調査課 TEL: 029-879-0644

令和4年度 国立研究開発法人 建築研究所講演会

カーボンニュートラル・ウェルネス 建築推進のためのエビデンス

建築研究所講演会は、年に一度、建築研究所の研究開発成果や調査活動の報告を通して、住宅・建築・都市分野における最新の技術情報を広く一般の方々に提供するために開催しています。

プログラム			
13:00	開会		
13:05		理事長挨拶	理事長 澤地 孝男
13:10	講演1	人間活動が常時微動に及ぼす影響の検証 ～「ステイホーム」で首都圏は静かになったのか～	国際地震工学センター 主任研究員 林田 拓己
13:35	講演2	地震時における鉄骨造建築物の損傷検知手法の 開発	構造研究グループ 研究員 長谷川 隆
14:00	講演3	水害リスクを踏まえたまちづくりについて	研究専門員 木内 望
14:25	休憩	パネル展示	
14:40	講演4	木質内装仕上の防火対策に関する近年の取り組み	防火研究グループ 主任研究員 野秋 政希
15:05	講演5	木造建築物の中高層化等技術に関する研究開発	材料研究グループ 上席研究員 樋本 敬大
15:30	講演6	BIMと最近の社会実装への取り組み	建築生産研究グループ 上席研究員 武藤 正樹
15:55	講演7	多様な住宅空調設備を評価するための暖冷房負荷 計算の開発	環境研究グループ 主任研究員 三浦 尚志
16:20	休憩	パネル展示	
16:40	特別講演	カーボンニュートラル・ウェルネス 建築推進のためのエビデンス	慶応義塾大学教授 伊香賀 俊治
17:40	終了予定		



慶応義塾大学教授
伊香賀 俊治

早稲田大学理工学部建築学科卒業、同大学院修了。㈱日建設計、東京大学助教授を経て2006年より現職。専門分野は建築・都市環境工学、博士(工学)。日本学術会議連携会員、日本LCA学会副会長、日本建築学会 学術理事、空気調和・衛生工学会技術理事などを歴任。共著に、「CASBEE入門」、「建築と知的生産性」、「健康維持増進住宅のすすめ」、「LCCM住宅の設計手法」、「熱中症の予防と現状」、「最高の環境建築をつくる方法」、「すこやかに住もう、すこやかに生きる、ゆすはら健康長寿の里づくりプロジェクト」ほか多数。

日時 令和5年2月22日(水) つくばカピオホール
会場 茨城県つくば市竹園1丁目10-1 1階
開場:12時00分/開会:13時00分

参加無料
要事前登録・座席自由
ライブ配信も予定



主催・問い合わせ先
国立研究開発法人 建築研究所
企画部企画調査課
TEL.029-879-0638
<https://www.kenken.go.jp>



申込期限 令和5年 2月15日(水) 17時
左記のQRコードよりお申し込みください。
定員に達し次第、受付終了とさせていただきます。
予めご了承ください。

住まいの伝言板2月号

◇令和4年度 住まい協
共催・住宅市場活性化協
議会議演会「空き家・中
古住宅をリノベーション、
地域の活力向上を目指
して With コロナ時代の
幸せなまちづくり」

◇第10回「住まい・まち
学習」教育実践研修会～
住まい・まち学習のカリ
キュラム実践・デザイン
力を磨く～

◇令和4年度 国立研究
開発法人 建築研究所
講演会

◆TOTOギャラリー・間
北九州巡回展 末光弘
和＋末光陽子 / SUEP.
展 展覧会のお知らせ

◇住宅省エネ2023キャン
ペーン はじまります！

◇福岡県内の空き家対策
のご案内

◇「住まいの健康診断」
について

◇耐震診断・バリアフ
リーアドバイザー派遣制
度

◇ 福岡県ゆとりある住
まいづくり協議会新規会
員募集

◇ 新設住宅着工
統計(令和4年12月分)

◆ TOTOギャラリー・間 北九州巡回展 末光弘和＋末光陽子 / SUEP.展 展覧会のお知らせ

展覧会名: TOTOギャラリー・間 北九州巡回展 末光弘和＋末光陽子 / SUEP.展
Harvest in Architecture 自然を受け入れるかたち

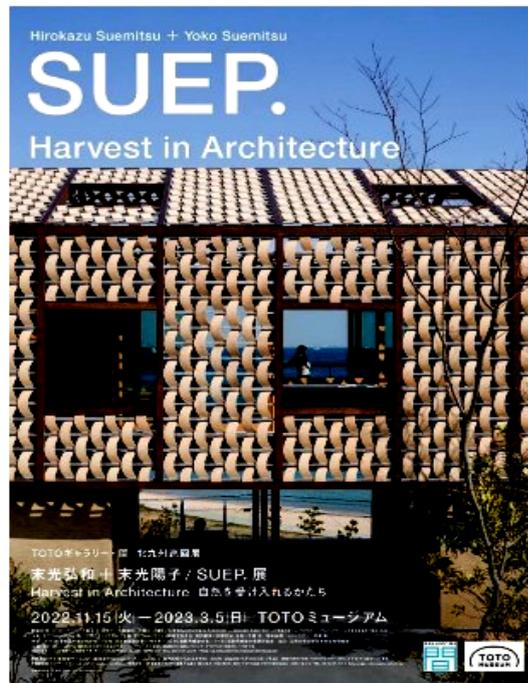
会期: 2022年11月15日(火)～2023年3月5日(日) 開館時間: 10:00～17:00(入館は16:30まで)
休館日: 月曜日 入場料: 無料
会場: TOTOミュージアム 〒802-8601福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
申込・詳細: URL <https://jp.toto.com/gallerma/ex221115/index.htm>



TOTOギャラリー・間 北九州巡回展
末光弘和＋末光陽子 / SUEP.展
Harvest in Architecture 自然を受け入れるかたち

TOTOギャラリー・間(東京都港区)は、2022年6月8日(水)から開催し、好評をいただいている「末光弘和＋末光陽子 / SUEP.展 Harvest in Architecture 自然を受け入れるかたち」を北九州巡回展として、TOTOミュージアム(福岡県北九州市)にて、2022年11月15日(火)～2023年3月5日(日)の会期で開催します。

末光弘和＋末光陽子 / SUEP.は、東京と福岡を拠点に国内外で活動し、自然と建築が共生する新しい時代の環境建築デザインを手がけて活躍している期待の若手建築家ユニットです。



展覧会

会期—— 2022年11月15日(火)
～2023年3月5日(日)

会場—— TOTOミュージアム
福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1

休館日—— 月曜・年末年始
[2022年12月26日(月)～2023年1月4日(水)]
※TOTOミュージアムウェブサイト
(<https://jp.toto.com/knowledge/visit/museum>)
にて最新情報をご確認ください。

開館時間—— 10:00～17:00(入館は16:30まで)
入館無料

展覧会関連イベント

詳細が決まり次第、TOTOギャラリー・間ウェブサイト
にてご案内いたします。
<https://jp.toto.com/gallerma>

住まいの伝言板2月号

◇令和4年度 住まい協
共催・住宅市場活性化協
議会講演会「空き家・中
古住宅をリノベーション、
地域の活力向上を目指
して With コロナ時代の
幸せなまちづくり」

◇第10回「住まい・まち
学習」教育実践研修会～
住まい・まち学習のカリ
キュラム実践・デザイン
力を磨く～

◇令和4年度 国立研究
開発法人 建築研究所
講演会

◇TOTOギャラリー・間
北九州巡回展 末光弘
和+末光陽子 / SUEP.
展 展覧会のお知らせ

◆住宅省エネ2023
キャンペーン はじまり
ます！

◇福岡県内の空き家対
策のご案内

◇「住まいの健康診断」
について

◇耐震診断・バリアフ
リーアドバイザー派遣制
度

◇ 福岡県ゆとりある住
まいづくり協議会新規会
員募集

◇ 新設住宅着工
統計(令和4年12月分)

◆ 住宅省エネ2023キャンペーン はじまります！

国土交通省、経済産業省、環境省の3省連携により行う「住宅の省エネルギーフォーム支援」及び国土交通省が行う「ZEH住宅の取得への支援」について、共通ホームページを開設しました。また、今後のスケジュールについて、お知らせします。

1. ホームページの開設

国土交通省、経済産業省、環境省の3省連携により行うこととしている「住宅の省エネルギーフォーム支援」及び国土交通省が行う「ZEH住宅の取得への支援」について、共通ホームページを本日開設しました。国土交通省「こどもエコすまい支援事業」によって行う「住宅の省エネルギーフォーム支援」及び「ZEH住宅の取得への支援」は、共通ホームページからアクセスが可能です。

○住宅の省エネルギーフォーム支援「住宅省エネ2023キャンペーン」のホームページ

(URL) <https://jutaku-shoene2023.mlit.go.jp/>

○こどもエコすまい支援事業事務局ホームページ

(URL) <https://kodomo-ecosumai.mlit.go.jp/>

2. 今後のスケジュール(3事業共通)

今後の流れ	開始時期
補助金交付の対象となる建材・設備の募集	令和4年12月27日(火)
事業者登録※の受付	令和5年1月17日(火)午後
補助金交付申請(予約含む)の受付	令和5年3月下旬(予定)

※「こどもエコすまい支援事業」では交付申請(予約申請を含む)までに事業者登録をしておく必要があります。なお、「こどもみらい住宅支援事業」の事業者登録を受けている事業者は、1月17日より統括アカウント利用者に対して、共通ポータル(統括アカウント)が発行され、共通ホームページ内からアクセスできる「共通ポータル」において、簡易な手続きで事業者登録が可能となります。

<お問い合わせ電話番号> 受付時間: 9:00~17:00(土・日・祝日を含む)
3事業共通の窓口 0570-200-594(通話料がかかります)(令和5年1月4日以降)
※IP電話等からのご利用の場合 045-330-1340

URL [報道発表資料: 住宅省エネ2023キャンペーン はじまります! - 国土交通省 \(mlit.go.jp\)](https://www.mlit.go.jp/press/2023/20230104_01.html)

住まいの伝言板2月号

◇令和4年度 住まい協
共催・住宅市場活性化協
議会講演会「空き家・中
古住宅をリノベーション、
地域の活力向上を目指
して With コロナ時代の
幸せなまちづくり」

◇第10回「住まい・まち
学習」教育実践研修会～
住まい・まち学習のカリ
キュラム実践・デザイン
力を磨く～

◇令和4年度 国立研究
開発法人 建築研究所
講演会

◇TOTOギャラリー・間
北九州巡回展 末光弘
和+末光陽子 / SUEP.
展 展覧会のお知らせ

◇住宅省エネ2023キャ
ンペーン はじまります！

◆福岡県内の空き家対策 のご案内

◇「住まいの健康診断」
について

◇耐震診断・バリアフ
リーアドバイザー派遣制
度

◇福岡県ゆとりある住ま
いづくり協議会新規会員
募集

◇ 新設住宅着工統計
(令和4年12月分)

◆ 福岡県内の空き家対策のご案内

福岡県の空き家の総数は約33万戸で、そのうち賃貸・売却用の住宅や別荘等の二次的な住宅が約20万戸、その他の住宅は約13万戸となっています。(平成30年住宅・土地統計調査)

空き家は全国的にも増加傾向にあり、県内では人口や世帯数の減少に伴い、今後も空き家の増加は続くと考えられ、防災・防犯・衛生・景観等の面で大きな問題を生じさせ、いわゆる「空き家問題」として危惧されています。

1. 福岡県空き家活用サポートセンター <http://www.fkjc.or.jp/jigyo/iekatsu-2>

福岡県では、空き家の活用・処分と発生抑制を図るため、「福岡県空き家活用サポートセンター」愛称「イエカツ」を設置しています。

このサポートセンターでは、専門知識を有する相談員が、空き家の所有者等に対する相談対応から、その活用・処分の具体的な提案、さらには専門事業者とのマッチングまでをワンストップで行います。ぜひお気軽にご相談ください。

- 所在地 : 福岡市中央区天神1-1-1 アクロス福岡3階
(一財)福岡県建築住宅センター内
- 相談時間: 月曜から金曜(祝日、年末年始を除く)9時～17時
- 電話番号: 092-726-6210



2. 福岡県版空き家バンク

福岡県では、福岡県宅地建物取引業協会及び全日本不動産協会福岡県本部と協定を締結し、県内全域の空き家情報を提供するシステムを構築しています。宅建事業者が仲介する市町村「空き家バンク」の空き家情報が横断検索でき、空き家の利用希望者が効率よく物件を探すことができます。

- (1) 空き家DE暮らす”住むを愉しむ”福岡県空き家バンク
(福岡県宅地建物取引業協会の情報サイト)

<https://akiyabank.f-takken.com/>

- (2) ラビーネット福岡県空き家バンク
(全日本不動産協会福岡県本部)

https://rabbynet.zennichi.or.jp/div_fukuoka/buy/house/special/akiya/fukuoka/

詳細・問い合わせ先: URL <https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/akiyataisaku.html#pagetop>

福岡県庁建築都市部 住宅計画課 計画係 Tel: 092-643-3732 Fax: 092-643-3737





住まいの伝言板2月号

◇令和4年度 住まい協
共催・住宅市場活性化協
議会講演会「空き家・中
古住宅をリノベーション、
地域の活力向上を目指
して With コロナ時代の
幸せなまちづくり」

◇第10回「住まい・まち
学習」教育実践研修会～
住まい・まち学習のカリ
キュラム実践・デザイン
力を磨く～

◇令和4年度 国立研究
開発法人 建築研究所
講演会

◇TOTOギャラリー・間
北九州巡回展 末光弘
和+末光陽子 / SUEP.
展 展覧会のお知らせ

◇住宅省エネ2023キャ
ンペーン はじまります！

◇福岡県内の空き家対
策のご案内

◆「住まいの健康診断」 について

◇ 耐震診断・バリアフ
リーアドバイザー派遣制
度

◇福岡県ゆとりある住ま
いづくり協議会新規会員
募集

◇ 新設住宅着工統計
(令和4年12月分)

◆ 「住まいの健康診断」について

【概要】

「住まいの健康診断」は、売却(購入)予定の中古住宅に対して、一定の基準を満たす住まいの健康診断実施業者((一財)福岡県建築住宅センター)が建物状況調査を行い、建物の状態を明らかにするものです。建物の状態が明らかになることで、売主・買主双方に様々なメリットがあり、中古住宅の取引が円滑に進められます。福岡県では、売主も買主も安心して既存住宅を取引できるよう「住まいの健康診断」を普及するため、診断費用の一部を補助いたします。

【対象物件】 以下の条件を全て満たした中古一戸建て住宅(主たる建築物)及び共同住宅(分譲マンション、住戸単位)。

- 敷地が福岡県内であること
- 売却予定であること

※ただし、新築後1年以内の住宅で居住実績のないものは除きます。 ※売却(購入)予定ではない物件の検査については、(一財)福岡県建築住宅センターにご相談ください。

【診断概要】

- 目視、計測及び打診等により建物の状態を診断。
- 診断済物件であることを公開(不動産情報サイト等で情報提供を行うことが必要です)。

【診断費用】

○基本診断 通常料金:55,000円(税込)。ただし、福岡県、(公社)福岡県宅地建物取引業協会、(公社)全日本不動産協会福岡県本部による補助があるため、基本診断に係る利用者負担額は、通常料金から下記の額に減額されます。

診断メニュー	仲介業者	ご利用者負担額 (単位:円、税込)	
		所有者が遠方に居住している場合 ^{注1}	左記以外の場合
基本診断	仲介業者が(公社)福岡県宅地建物取引業協会会員、又は、(公社)全日本不動産協会会員	25,000	35,000
	その他上記のいずれにも属さない事業者	35,000	45,000

注1:「所有者が遠方に居住している場合」とは、調査対象となる住宅の所在地と住宅の所有者の所在地が、直線距離で50km以上離れている場合をいいます。

○オプション診断

診断メニュー	ご利用者負担額 (単位:円、税込)	
	戸建住宅	共同住宅
オプション診断 ※オプション診断は、基本診断と同時申し込みが必要です。	①床下進入調査	11,000
	②小屋裏進入調査	11,000
	③耐震診断 (①・②の調査を含む) ^{注2}	33,000
	④瑕疵保険事前検査 (①の調査を含む) ^{注3}	16,500
		共同住宅には、①～③のオプションはありません。
		11,000

※床面積200㎡超の戸建住宅は、超過面積100㎡以内毎に追加料金22,000円(税込)が発生します。
※対象住戸が10階超の階にある共同住宅は、超過の階数10階以内毎に追加料金11,000円(税込)が発生します。
※各補助金の予算にはそれぞれ上限があるため、各予算の上限に達し次第、該当の補助金分は申込者の負担となります。

注2:耐震基準適合証明書について

○オプションにおける耐震診断を実施し、その結果が適合の場合に限り、追加22,000円(税込)で耐震基準適合証明書が発行できます。

○耐震工事の引受け及び耐震補強工事後の耐震診断による耐震基準適合証明書の発行は行っておりません。

注3:瑕疵保険事前検査の対象物件について新耐震基準に適合している必要があります。

○個人間売買物件に限りです。

○「③耐震診断」との同時申込はできません。

○宅建業者が売主又は被保険者となる瑕疵保険については、(一財)福岡県建築住宅センターへご相談ください。

【申込・問い合わせ先】 URL <http://www.fkjc.or.jp/jigyos/shindan.php>

(一財)福岡県建築住宅センター 企画情報部 TEL: 092-781-5169

住まいの伝言板2月号

◇令和4年度 住まい協
共催・住宅市場活性化協
議会講演会「空き家・中
古住宅をリノベーション、
地域の活力向上を目指
して With コロナ時代の
幸せなまちづくり」

◇第10回「住まい・まち
学習」教育実践研修会～
住まい・まち学習のカリ
キュラム実践・デザイン
力を磨く～

◇令和4年度 国立研究
開発法人 建築研究所
講演会

◇TOTOギャラリー・間
北九州巡回展 末光弘
和+末光陽子 / SUEP.
展 展覧会のお知らせ

◇住宅省エネ2023キャ
ンペーン はじまります！

◇福岡県内の空き家対
策のご案内

◇「住まいの健康診断」
について

◆耐震診断・バリアフ
リーアドバイザー派遣制
度

◇ 福岡県ゆとりある住
まいづくり協議会新規会
員募集

◇ 新設住宅着工
統計(令和4年12月分)

◆ 耐震診断・バリアフリーアドバイザー派遣制度

耐震診断・バリアフリーアドバイザー派遣制度

■耐震診断アドバイザー派遣制度

昭和56年5月以前に福岡県内に建築された2階建て以下の木造戸建て住宅を対象に、耐震診断及び耐震改修工事のアドバイスを行う専門家(耐震診断アドバイザー)を派遣します。

一般診断 床下・小屋裏に進入して調査し、目視で壁の仕様等を確認した上で耐震性の診断を行います。 ○利用者負担額:6,000円

簡易診断

住宅を目視の範囲(床下・屋根裏には入りません)で調査し、地震に対する安全性について簡易な診断を行います。 ○利用者負担額: 3,000円

■バリアフリーアドバイザー派遣制度

バリアフリー改修工事を検討されている方に対し、アドバイザー※1が身体状況にあわせた住宅改造についての適切なアドバイスを行います。 ※1 建築士、作業療法士(または理学療法士)の二人一組。要望に応じて、どちらか一人の派遣も可能です。費用負担は無料ですが、受付件数の制限があります。

【詳細・問い合わせ先】 URL <http://www.fkjc.or.jp/jigyo/tad>

住まいの安心リフォームアドバイザー派遣事務局 TEL: 092-582-8061





住まいの伝言板2月号

◇令和4年度 住まい協共催・住宅市場活性化協議会講演会「空き家・中古住宅をリノベーション、地域の活力向上を目指して With コロナ時代の幸せなまちづくり」

◇第10回「住まい・まち学習」教育実践研修会～住まい・まち学習のカリキュラム実践・デザイン力を磨く～

◇令和4年度 国立研究開発法人 建築研究所講演会

◇TOTOギャラリー・間北九州巡回展 末光弘和+末光陽子 / SUEP. 展 展覧会のお知らせ

◇住宅省エネ2023 キャンペーン はじまります！

◇福岡県内の空き家対策のご案内

◇「住まいの健康診断」について

◇耐震診断・バリアフリーアドバイザー派遣制度

◆福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇ 新設住宅着工統計 (令和4年12月分)

◆ 福岡県ゆとりある住まいづくり協議会 新規会員募集

福岡県ゆとりある住まいづくり協議会は、県民の住まいに対する関心を高め、良質な住宅の供給及び良好な住環境の整備を促進することにより、生活の豊かさを実感できるゆとりある住まいづくりの推進に寄与することを目的に活動している協議会です。

毎年、優秀な施工技術により成果を治めた建築業者の表彰を行っています。

福岡県が発注する工事の入札情報を、会員の方に随時メールでお知らせしています。

毎年、住宅や住環境に関する先進事例等の現地視察を行います。

事業内容

毎年、建築・住宅に関する研修会、講演会を開催しています。

住宅関連等に関する説明会や技術講習会、イベントなどの情報を毎月メールマガジンにて配信し、ホームページに「住まいの伝言版」を掲載しております。

住まいづくりに関する研修会等への助成、1件あたり20万円を上限に助成します。

会 長…福岡県知事
副会長…北九州市長、福岡市長、(一社)福岡県建設業協会会長
会員…行政、公共団体、建築工事業者、設備工事業者、識別工事業者、設計事務所など

・活動内容、年会費等のお問い合わせ先 → E-mail sumaikyo-1952@fukuoka.email.ne.jp

TEL 092-643-3731

・申込、詳細 → <http://www.f-sumai.org/bosyu.html>

〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7
福岡県建築都市部 住宅計画課内
福岡県ゆとりある住まいづくり協議会



住まいの伝言板2月号

◇令和4年度 住まい協
共催・住宅市場活性化
協議会講演会「空き家・
中古住宅をリノベシ
ョン、地域の活力向上を
目指して With コロナ時
代の幸せなまちづくり」

◇第10回「住まい・まち
学習」教育実践研修会
～住まい・まち学習のカ
リキュラム実践・デザイ
ン力を磨く～

◇令和4年度 国立研
究開発法人 建築研究
所講演会

◇TOTOギャラリー・間
北九州巡回展 末光弘
和+末光陽子 / SUEP.
展 展覧会のお知らせ

◇住宅省エネ2023
キャンペーン はじまりま
す！

◇福岡県内の空き家対
策のご案内

◇「住まいの健康診断」
について

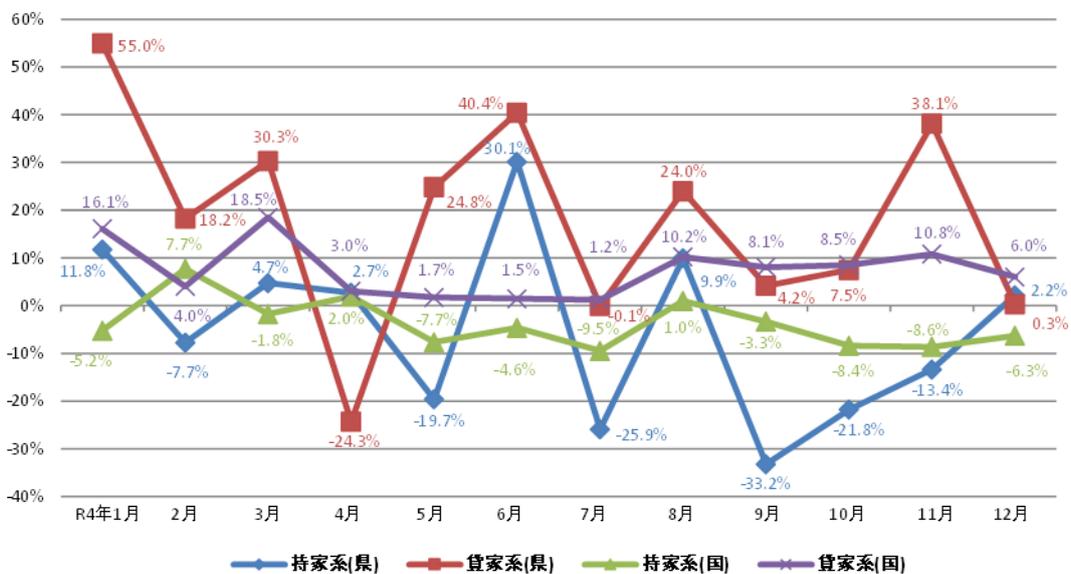
◇耐震診断・バリアフ
リーアドバイザー派遣制
度

◇福岡県ゆとりある住ま
いづくり協議会新規会
員募集

◆ 新設住宅着工統計
(令和4年12月分)

新設住宅着工戸数(令和4年12月分)

利用関係別新設着工戸数前年同月比



令和4年12月の新設住宅着工戸数

福岡県の12月の住宅着工戸数は3,205戸で、前年度同月の戸数を1.3%上回りました。

利用関係別では、持ち家系(持家と分譲住宅を足したものは)1,718戸、前年度比で2.2%上回りました。貸家系(貸家と給与住宅を足したものは)1,487戸、前年度比で0.3%上回りました。

また、全国の12月の住宅着工戸数は67,249戸で、前年度同月の戸数を1.7%下回りました。

利用関係別では、持家系では39,968戸、前年度比で6.3%下回りました。貸家系では27,281戸、前年度比で6.0%上回りました。

令和4年12月 利用関係別割合(県)

